

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち		
取組方針	3	多様な世代の定住・移住を促進しよう		
取組分野	1	住まい		
施策主管部局	都市建設部			
担当課	こども政策課	生活環境課		

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
住宅の耐震化率	92%	92%	92%	93%	94%	96%	97%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 建築物の耐震化促進

昨年度実施結果	課題
広報みよしへの耐震診断等にかかる補助制度の記事掲載、耐震改修工事に関する無料相談会の実施、三好上地区における民間木造住宅耐震診断ローラー作戦の実施等を行った。	耐震化が未実施の住宅の所有者に対し、補助制度のPRを継続して行い、耐震化を促進する必要がある。

(2) 空き家の活用

昨年度実施結果	課題
空き家バンクへの物件登録件数は、0件でした。	空き家が空き家のまま放置され続けることがないよう、空き家バンク制度の運用、空き家の取得費用の助成等の空き家の利活用を推進する必要がある。

(3) 空き家の発生の抑制

昨年度実施結果	課題
敷地内に雑草が繁茂している等の周辺環境に悪影響を及ぼしている空家等の所有者に対し、適切な維持管理を促すための通知文を9件送付した。	今後、空き家の増加が見込まれることから、空き家になる可能性の高い住宅の所有者に対する空き家の発生抑制に関する制度の効果的なPR方法を検討する必要がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	地震の被害から市民の生命と財産を守るため、引き続き住宅の耐震化に対する補助制度のPRを行い、耐震化を促進していく。

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち		
取組方針	3	多様な世代の定住・移住を促進しよう		
取組分野	2	雇用対策		
施策主管部局	市民経済部			
担当課	産業振興課			

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
就労者数	195人	156人	183人	211人	238人	266人	295人

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) 雇用対策の充実

昨年度実施結果	課題
正規雇用促進助成金や奨学金返還支援補助金を継続して実施し、企業の雇用対策の推進の促進を図っている。	各補助事業についての市内企業への周知がまだ十分とは言えないため、多くの企業に活用してもらえよう、周知に努めていく必要がある。

### (2) 就労支援の推進

昨年度実施結果	課題
平成27年より就労支援センターを設置し、市民からの就労相談対応を行っている。 愛知労働局と協力し職業相談及び職業総会、就労支援セミナーを実施し、総合的な就労支援サービスを実施した。	Webを活用した求人活動がふえていることもあり、就労支援センターの利用者は減少傾向にある。

### (3) 近隣地域との連携による雇用対策支援

昨年度実施結果	課題
雇用対策協議会と連携して近隣市町(大府市・豊明市・日進市・瀬戸市・尾張旭市・東郷町)合同で地元企業就職ガイダンスを実施した	地元企業ガイダンスについては、令和6年度をもって事業終了となったため今後新たな施策について検討をしていく必要がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	就労支援センターについての周知及び職業相談や就労支援事業のより一層の充実を図り、地域社会における活躍の場の提供や就労促進など地域雇用の安定化を目指すとともに新たな雇用対策についても検討・実施を図っていく